

# よつば通信



令和2年3月17日  
魚津市立よつば小学校  
号外

URL [www.yotsuba-e.tym.ed.jp](http://www.yotsuba-e.tym.ed.jp)



## 卒業証書授与式 109名が巣立ちました



本日、2019年度の卒業証書授与式を挙行了しました。

たくさんの保護者の皆さまに見守られる中、第2回卒業生109名に6か年の教育課程を修了した証の卒業証書を手渡しました。

在校生やご来賓の列席がない異例の形に加え、ほとんど練習もできないまま式に臨んだ卒業生でしたが、一人一人の姿勢や態度はすばらしく、喜びと感謝、決意の気持ちが伝わる式になったと思います。

卒業生には、式辞の中で「知恵を生かして変化に対応し、未来を生き抜くたくましさ」をもって欲しいというメッセージを送りました。これから始まる新しい日々を、持ち前の明るさとさわやかな笑顔で進んでいってくれることを心から願っています。

### —まだ伝えなかったメッセージ— <もう一つの式辞> **しなやかな強さを身に付けよう!**

重い雪が降り積もった朝、何本もの杉の木が重みに耐えきれずに折れている横で、大きくしなりながらも耐え、やがて雪をはねのけて元通りになり、風に吹かれている「竹」を見たことはありませんか。

竹は、大木のようにどっしりしているわけではありませんが、真っ直ぐに伸びるためのしなやかな強さをもっています。また、竹は驚異的な成長力を持っています。若い竹は、地下の茎でつながりぐんぐんと成長します。伸び盛りのタケノコは、1日で1m以上も伸び、2～3か月で20mもの高さにもなるそうです。

皆さんは、これからどんどん成長する「若竹」です。皆さんに必要なものは、「柔軟性」があって折れにくい強い精神力。言わば「竹」のもっているようなしなやかな強さだと思えます。

強さとしなやかさの源は、竹の組織と「節」にあると言われ、人間が成長する過程にあるいくつかの「節目」と竹の「節」はよく似ている気もします。

卒業式は、これからのみなさんを支える大事な「節目」です。決意を新たにして、中学生という次のステージに、自信を持って進んでください。

そして、希望と目標をもって努力し、ひとつひとつ新しい「節」を刻んでください。これから、苦しいことやつらいことがあり、時には心が折れそうになることもあると思いますが、それを乗り越えたときに、また一歩成長し、より高いところへ行く「節」ができ、「しなやかな強さ」になっていくことでしょう。応援しています。



### ご挨拶



私事で恐縮ですが、宝田は、3月31日をもって定年退職となります。開校以来2年間、校長として新しい学校づくりに努めてきたつもりですが、まだまだ不十分な面が多く、皆様のご期待にそえなかったことが心残りです。慌ただしく休校に入ったため、子どもたちに十分な言葉をかけることもできなかったわけですが、今後は、よつば校区の一住民として、子どもたちの成長を見守り、応援していきたいと思っています。これまでの温かいご支援に対し、この紙面を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

校長 宝田 哲